

2016年12月期 第2四半期 決算説明資料

$$G_{\mu\nu} = \frac{8\pi G}{c^4} T_{\mu\nu}$$

株式会社ALBERT(アルベルト) 【東証マザーズ3906】 $g_{\mu\nu}$

$$\frac{Dv^\mu}{d\tau} = 0$$

$$E = mc^2$$

$$R_{\mu\nu}$$



- **会社概要**
- **沿革**
- **経営理念と事業コンセプト**
- **事業内容**
- **事業系統図**
- **2016年12月期第2四半期業績ハイライト**
- **前年同期比較**
- **トピックス**
- **事業等のリスク**

社名	株式会社ALBERT（アルベルト）
証券コード	3906
設立	2005年7月1日
所在地	東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル15階
代表者	代表取締役社長 上村 崇
事業内容	ビッグデータを活用したデータソリューション事業
従業員数	91名（2016年6月30日現在）アルバイトを含む
加盟団体	一般社団法人 データサイエンティスト協会 賛助会員 一般社団法人 人工知能学会 賛助会員

年月	事項
2005年07月	東京都渋谷区に株式会社ALBERT設立（資本金60,000千円）
2007年11月	「おまかせ！ログレコメンダー」商品化
2011年10月	デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社と資本業務提携契約を締結
2011年11月	CRMソリューション「smarticA!」リリース
2012年04月	「smarticA!キャンペーンマネジメント」リリース
2012年12月	「smarticA!データマイニングエンジン」リリース
2013年02月	「プライベート・データマネジメントプラットフォーム（プライベートDMP）」リリース
2013年06月	アトリビューション分析サービス開始
2013年07月	「企業向けデータサイエンティスト養成講座」スタート
2013年10月	「おまかせ！ログレコメンダー」を「Logreco」に名称変更
2015年02月	東京証券取引所マザーズ市場に上場
2015年02月	東京都新宿区に本店移転
2015年03月	マップソリューション株式会社と資本業務提携契約を締結
2015年03月	エヴィクサー株式会社と資本業務提携契約を締結
2015年08月	バーチャレクス・コンサルティング株式会社の株式を取得。業務提携契約を締結
2015年09月	Deep Learning（ディープラーニング）を用いて大量の画像を解析し、自動的にタグ付けするサービスを開始
2016年03月	アクセンチュア株式会社とビッグデータアナリティクス領域での協業を発表
2016年05月	事業コンセプトを「分析力をコアとするデータソリューションカンパニー」へと変更

経営理念

分析力をコアとし、顧客の意思決定と問題解決を支援する

事業コンセプト

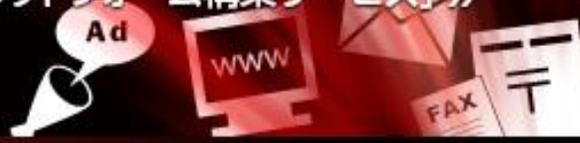
分析力をコアとするデータソリューションカンパニー



ALBERTは「分析力」を武器に
ビッグデータ・アナリティクス市場にて
2つのソリューションサービスを提供しています。

System Solution システムソリューション

- プライベートDMP構築ソリューション
「smarticA!DMP」≫
- データを自動学習してビジネスを加速するMAツール
「rAprog」≫
- ビッグデータの分析環境をクラウドで提供
「分析プラットフォーム構築サービス」≫



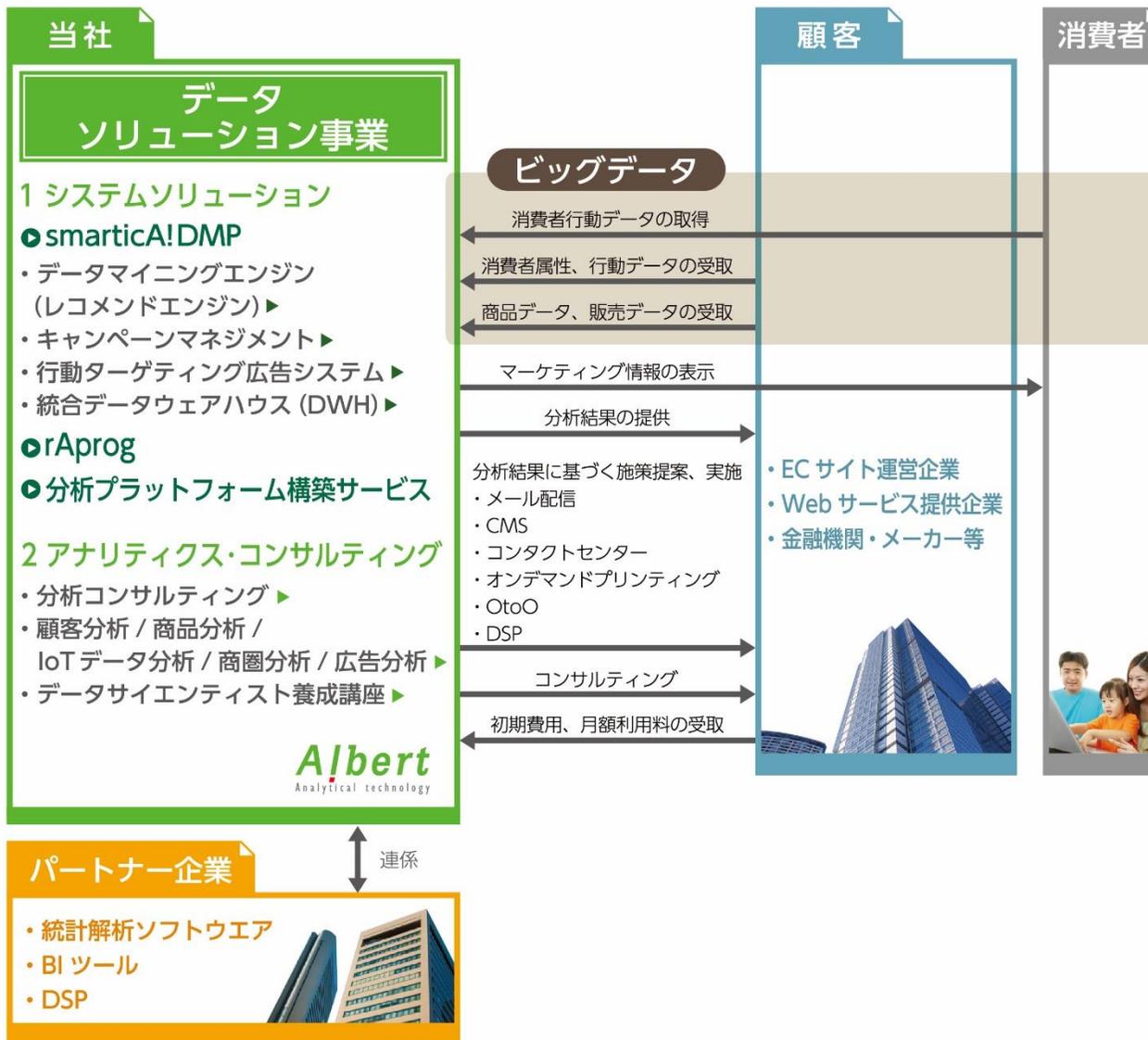
×

Analytics & Consulting アナリティクス・コンサルティング

- 顧客コミュニケーション戦略の立案・実践の支援
分析コンサルティング ≫
- 課題解決に必要な豊富な分析メニュー
顧客分析 / 商品分析 /
IoTデータ分析 / 商圈分析 / 広告分析 ≫
- 企業内のデータサイエンティスト養成へのニーズに対応
データサイエンティスト養成講座 ≫



ALBERTの事業系統図



<収益状況>

- ◆ 売上高は、前年同期比約20%減となったが、粗利見込が低く、外注人員をアサインしていた案件の見直しを行った為であり、概ね期初計画通りに推移しております。
- ◆ 粗利率は、内製化を推し進める為、人材採用を積極的に行った結果、前年同期累計粗利率と比べ9.1ポイント増加しております。
(前第2四半期累計粗利率43.7%、当第2四半期累計粗利率52.8%)
- ◆ 利益面においては、IoT領域への本格参入ならびに事業拡大を視野に入れ、積極的な研究開発と人材投資を継続しており、販管費が増加し、営業、経常共に損失計上することとなりました。
- ◆ 上記の結果、営業損失65,817千円、経常損失68,507千円となりました。

前年同期比較

※数値は累計期間数値

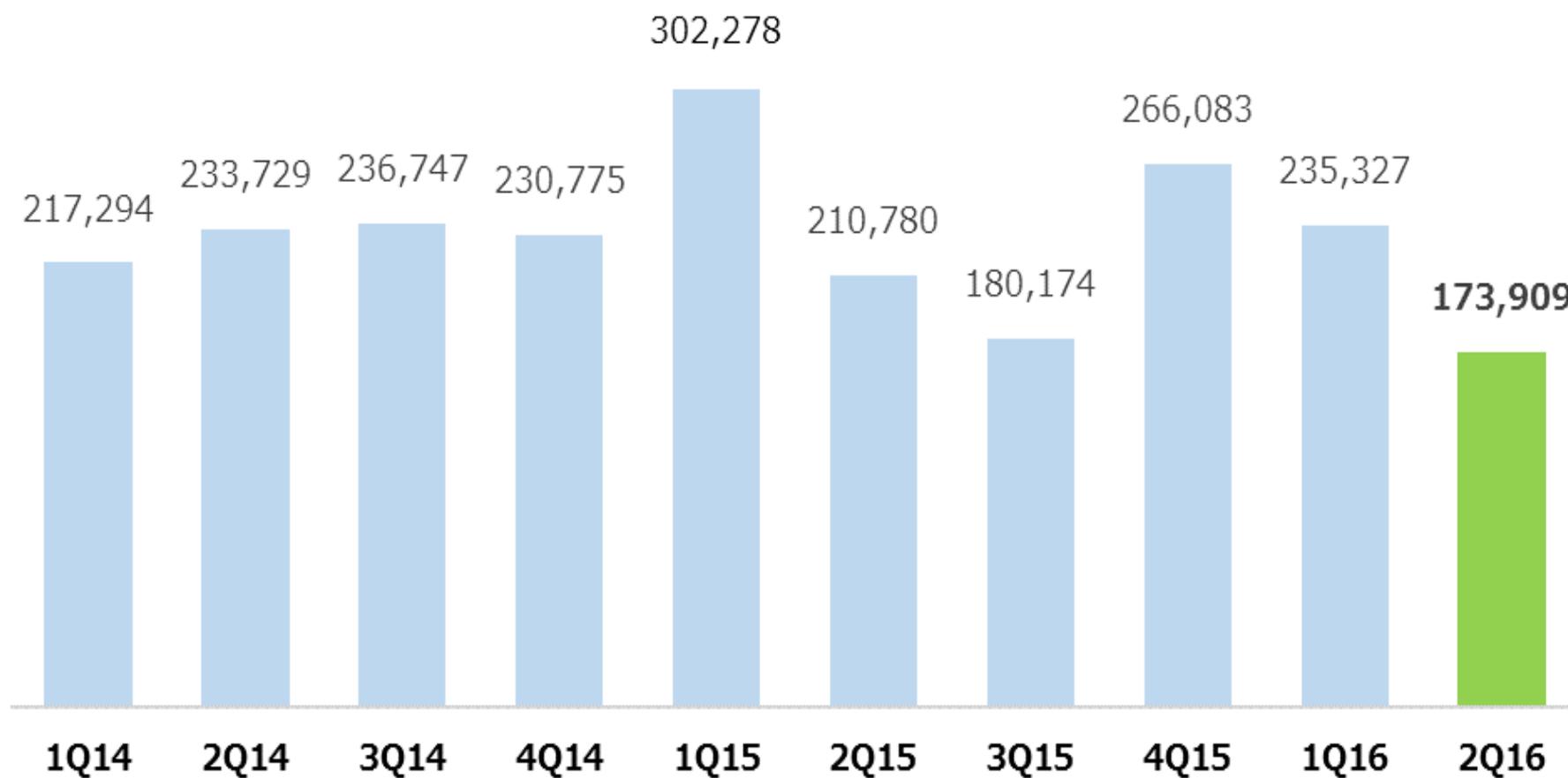
単位：千円

	2015/Q2 (2015/1/1~6/30)	2016/Q2 (2016/1/1~6/30)	増減額
営業収益 (売上高)	513,058	409,236	▲103,822
売上原価	288,498	193,054	▲95,444
売上総利益	224,560	216,181	▲8,379
販売管理費	212,140	281,999	69,859
営業利益	12,420	▲65,817	▲78,237
経常利益	6,539	▲68,507	▲75,046

単位：千円

	2015/Q2 (2015/6/30)	2016/Q2 (2016/6/30)	増減額
流動資産	905,522	641,971	▲263,551
（現預金）	718,731	507,528	▲211,203
（売上債権）	110,607	103,413	▲7,194
固定資産	235,933	304,344	68,411
資産合計	1,141,455	946,316	▲195,139
流動負債	117,287	130,472	13,185
固定負債	0	19,147	19,147
負債合計	117,287	149,620	32,333
純資産合計	1,024,168	796,695	▲227,473
負債・純資産合計	1,141,455	946,316	▲195,139

単位：千円



トピックス

データを自動学習してビジネスを加速する
マーケティングオートメーションツール
rAprog(ラプログ)

本日発表



製品サイト
<https://raprog.io/>

データを自動学習してパーソナライズされたコンテンツを配信

配信されるコンテンツをA/Bテストし、より効果の高いコンテンツを発見

マーケターが直観的に利用可能なインターフェース

充実したダッシュボードでPDCAを高速に回す

事業コンセプトを「分析力をコアとするデータソリューションカンパニー」と改め、これまでのマーケティング領域におけるソリューションの強化に加え、IoT革命の中で必要とされるデータソリューションを幅広く提供してまいります。

新事業コンセプト

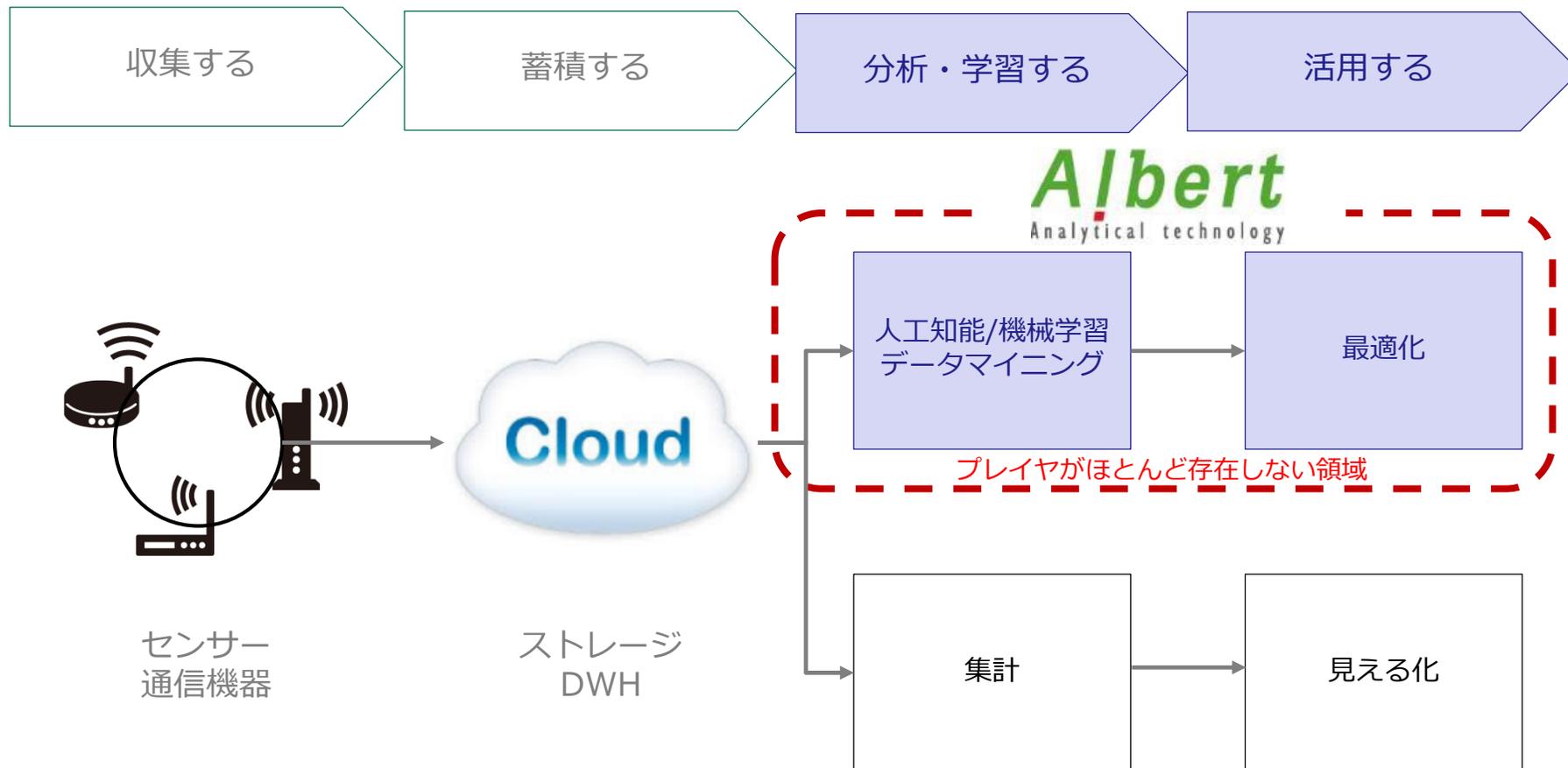
分析力をコアとするデータソリューションカンパニー



旧事業コンセプト：分析力をコアとするマーケティングソリューションカンパニー

IoT領域でのビッグデータ活用において、蓄積されたデータを集計して見える化するサービスは多々存在するものの、人工知能や機械学習を通じて最適化を実現する技術やサービスを提供できる会社は少なく、ALBERTの強みを生かせる市場が広がっています。

IoTにおけるビッグデータ活用のステップと必要技術



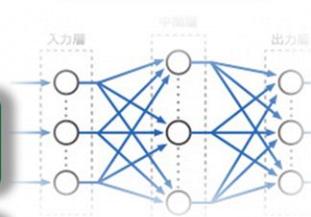
高度な分析技術を誇るアナリストが提供するアナリティクスコンサルティングサービスでは、これまでのマーケティング領域に加え、IoT関連領域にて、人工知能・ディープラーニング及び機械学習系のプロジェクトが拡大しています。

人工知能・ディープラーニング系プロジェクト

自動車の自動運転を実現する物体検出・セグメンテーション

ヘルスケア領域における分類問題

アパレル商材への自動タグ付け



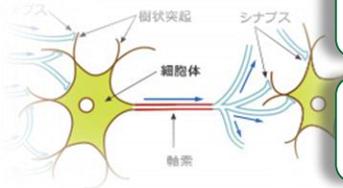
機械学習系プロジェクト

サーバー等の異常検知

売上予測・需要予測

機器・部品の劣化予測

スマートファクトリーの稼働監視



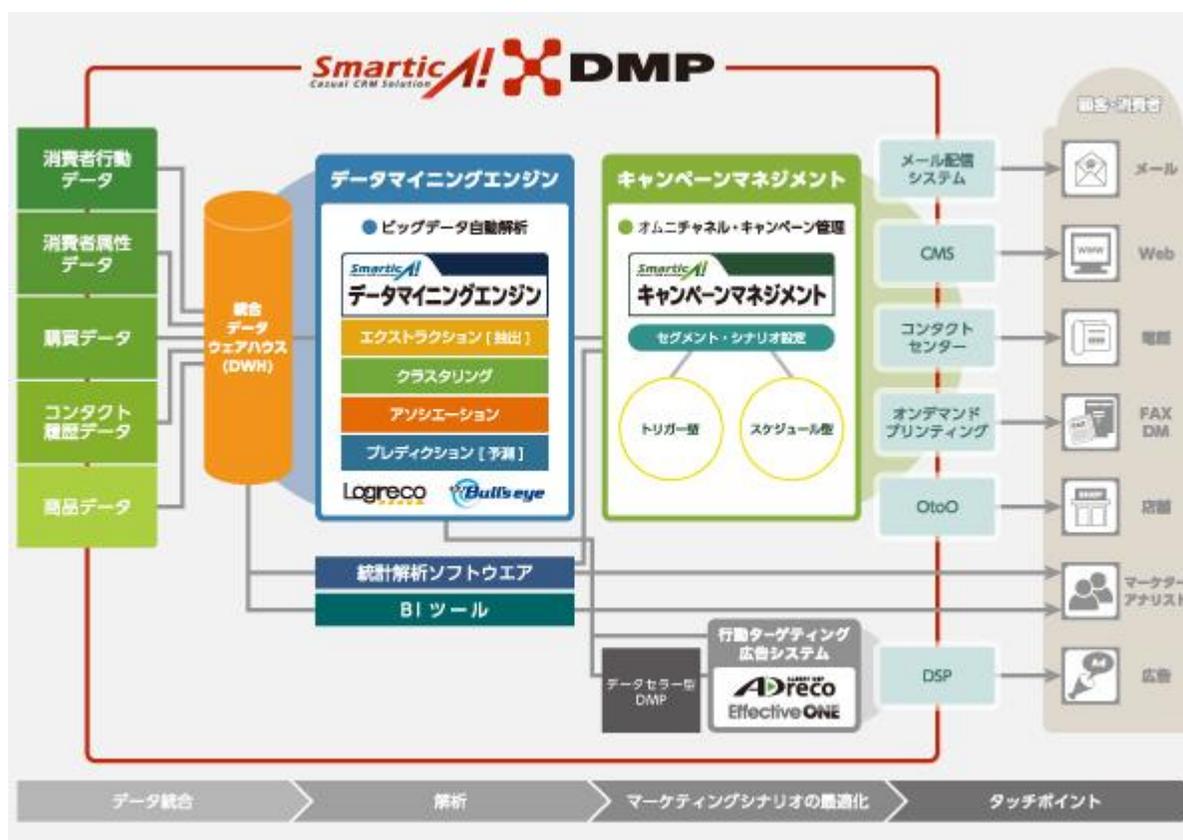
smarticA!DMPは、企業内に蓄積されるビッグデータを統合して蓄積し、自動的に分析・学習をした上で、オムニチャネルのコミュニケーションを最適化することができる最先端DMPです。

6/29

DAC「DialogOne」との関係によりLINE上でのメッセージ配信の最適化を実現

6/21

メーカー向けにカスタマイズし、大手食品会社に提供
ブランド戦略、商品開発の意思決定を支援



- 本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報（forward-looking- statements）」を含みます。将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社または当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。また、今後の当社事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。
- これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動等、一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

※お問合せ先

株式会社ALBERT 経営管理部

〒163-0515 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル15F

TEL : 03-5909-7510 (代表) URL : <http://www.albert2005.co.jp/>

分析力をコアとするデータソリューションカンパニー

